

表 Patient リソース 患者情報

要素 Lv1	要素 Lv2	要素 Lv3	多重度	型	値	説明
resourceType					“Patient”	<b>Patient</b> リソースであることを示す
identifier			0..*	Identifier		医療機関における患者番号。その他の番号も繰り返して記述してよい。
	system		1..1		“urn:oid:1.2.392.100495.20.3.51.11311234567”	付番方法については「識別子名前空間一覧」を参照。値は医療機関における患者番号を記述する場合の例示。
	value		1..1		“00000010”	患者番号の文字列。値は例示。
name			1..1	HumanName		患者氏名 漢字表記
	extension		1..1	Extension		氏名が漢字表記かカナ表記かを区別するための拡張「iso21090-EN-representation」。
		url	1..1	uri	“http://hl7.org/fhir/StructureDefinition/iso21090-EN-representation”	拡張を識別する URL。固定値。
		valueCode	1..1	code	“IDE”	漢字表記であることを示す固定値。
	use		1..1	code	“official”	氏名が正式名称であることを明示するために、NameUse バリューセット ( <a href="http://hl7.org/fhir/ValueSet/name-use">http://hl7.org/fhir/ValueSet/name-use</a> ) より「official」を必須で設定する。
	text		1..1	string	“東京 太郎”	氏名全体の文字列を text 要素に入れる。氏名の姓と名が分離できない場合は本要素のみを使用する。

要素 Lv1	要素 Lv2	要素 Lv3	多重度	型	値	説明
						姓と名の間には原則として全角空白を 1 個挿入する。
	family		0..1	string	“東京”	氏名の姓。
	given		0..*	string	“太郎”	氏名の名。ミドルネームがある場合には、ミドルネーム、名の順で原則として全角空白をいれて連結する文字列とする。
name			0..1	HumanName		よみ(カタカナ)
	extension		1..1	Extension		氏名が漢字表記かカナ表記かを区別するための拡張「iso21090-EN-representation」。
		url	1..1	uri	“http://hl7.org/fhir/StructureDefinition/iso21090-EN-representation”	拡張を識別する URL。固定値。
		valueCode	1..1	code	“SYL”	カナ表記であることを示す固定値。
	use		1..1	code	“official”	氏名が正式名称であることを明示するために、NameUse バリューセット (http://hl7.org/fhir/ValueSet/name-use) より「official」を必須で設定する。
	text		1..1	string	トウキョウタロウ	カナ氏名全体の文字列を text 要素に入れる。氏名の姓と名が分離できない場合は本要素のみを使用する。カタカナは JIS X 0208 のカタカナ(全角カナ)みとし、JIS X 0201 のカタカナ(半角カナ)は使用してはならない。姓と名の間には原則として全角空白を 1 個挿入する。
	family		1..1	string	トウキョウ	カナ氏名の姓。

要素 Lv1	要素 Lv2	要素 Lv3	多重度	型	値	説明
	given		1..1	string	タロウ	カナ氏名の名。ミドルネームがある場合には、ミドルネーム、名の順で原則として全角空白をいれて連結する文字列とする。
telecom			0..*	ContactPoint		患者連絡先電話番号。複数を繰り返せる。
	system		1..1	uri	“phone”	連絡手段 phone   fax   email   pager   url   sms   other
	value		1..1	string	“090-9090-123”	電話番号
	use		1..1	code	“home”	用途 home   work   temp   old   mobile
	rank		0..1	positiveInt		連絡優先順位 (1 が最優先)
	period		0..1	Period		連絡先がある時間帯や日時期間だけ有効な場合にその期間。
		start	0..1	dateTime		開始日時。
		end	0..1	dateTime		終了日時。
gender			1..1	code	“male”	患者の性別。“male”または“female”。値は例示。
birthdate			1..1	dateTime	“1920-02-11”	患者の生年月日。ISO8601 に準拠して“yyyy-mm-dd”形式。値は例示。
address			0..1	Address		患者の住所。
	text		1..1	string	“神奈川県横浜市港区1-2-3”	住所文字列。値は例示。郵便番号は含めない。

要素 Lv1	要素 Lv2	要素 Lv3	多重度	型	値	説明
	line		0..1	string	“1-2-3”	番地・通り名他。丁目、番地、通り名、マンション名、部屋番号、そのほか住所を構成する city までの部分以外のすべての文字列
	city		0..1	string	“横浜市港区”	市町村郡名、区名、大字名など。丁目や番地などを除く。
	state		0..1	string	“神奈川県”	都道府県名で、都道府県の文字を含む。例：東京都など（「東京」ではなく）。
	postalCode		1..1	string	“123-4567”	郵便番号。値は例示。
	country		1..1	string	“JP”	居住地が国内の場合「JP」固定。
maritalStatus			0..1	codableConcept	uri=“http://terminology.hl7.org/CodeSystem/v3-MaritalStatus” code=“M”	婚姻状態 A: 結婚破棄、D: 離婚、I: 離婚調停中、L: 別居中、M: 結婚、S: 未婚、T: 同棲、U: 現在結婚していない、W: 寡婦
(multipleBirth)			0..1			多胎情報。以下の 2 つの要素のどちらか一方だけを使用すること。両方同時に出現してはならない。 multipleBirth 要素は出現しない。
	multipleBirthBoolean		0..1	boolean	“true”	患者が多胎児のうちの一人である場合に true
	multipleBirthInteger		0..1	integer	“2”	患者が多胎児のうちの一人である場合にその出生順番 (1 以上)

要素 Lv1	要素 Lv2	要素 Lv3	多重度	型	値	説明
contact			0..1	Backbone Element		連絡のとれる患者以外の関係者
	relationShip		0..1			
	name		0..1	HumanName		関係者の氏名情報(患者の氏名情報の記述構造を参照のこと)
	telecom		0..1	ContactPoint		関係者の連絡先情報(患者の連絡先情報の記述構造を参照のこと)
	address		0..1	Address		関係者の住所情報(患者の住所情報の記述構造を参照のこと)
	gender		0..1	code	"male"	関係者の性別情報。"male"または"female"。
	organization		0..1	Reference(Organization)		関係者に関係のある組織情報(たとえば勤務先など)への参照
	period		0..1	Period		関係者の連絡可能な時間帯(患者の連絡先情報の telecom.period の記述構造を参照のこと)
communication			0..1	Backbone Element		患者とコミュニケーションをとる際に使用する優先言語(日本語以外で明記したい場合に使用する)
	language		1..1	CodeableConcept	"http://hl7.org/fhir/ValueSet/languages" "en"	言語のコード記述。 en:英語、zh:中国語、ko:韓国語、fr:フランス語、など。 <a href="http://hl7.org/fhir/valueset-languages.html">http://hl7.org/fhir/valueset-languages.html</a> 参照。

要素 Lv1	要素 Lv2	要素 Lv3	多重度	型	値	説明
generalPractitioner				Reference(Organization   Practitioner   PractitionerRole)	Reference(Organization)	患者が自身で選択したかかりつけ医またはかかりつけ医療機関への参照